

長崎県立高等技術専門校

令和七年度生 一般選考試験問題

国語

注意事項

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- ② 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- ③ 解答用紙には、解答欄以外に受験番号欄があります。受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- ④ 解答は、解答用紙の解答番号に対応した解答欄にマークしなさい。
例えば、**30**と表示のある問題に対して「ウ」と解答する場合には、左の記載例を参考にして、解答番号30の解答欄の「ウ」をマークすること。
- ⑤ 試験終了後、問題冊子は回収します。

<記載例>

解答番号	解答欄
30	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ

受験番号
番

□ 次の各設問に答えなさい。

問一 次の傍線部の読みとして正しいものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は □ 1 □、□ 10 □。

- (1) 鎌倉時代に鑄造された仏像だ。……………□ 1
- 「ア じゅぞう イ ねつぞう ウ ちゅうぞう エ とうぞう」
- (2) 意匠を凝らした工芸作品だ。……………□ 2
- 「ア いきん イ いしょう ウ いじょう エ いしゅう」
- (3) 反対勢力を排斥する。……………□ 3
- 「ア はいじょ イ はいがい ウ はいそ エ はいせき」
- (4) 祖父は謹厳の士だった。……………□ 4
- 「ア きんげん イ ごんげん ウ きんこん エ きんがん」
- (5) 軽侮の眼差しを送る。……………□ 5
- 「ア けいほ イ けいぶ ウ けいまい エ けいばい」
- (6) 約束を履行する。……………□ 6
- 「ア ふくこう イ らこう ウ りこう エ しこう」
- (7) 諸国を行脚する。……………□ 7
- 「ア ぎょうぎゃ イ こうきやく ウ あんきやく エ あんぎゃ」
- (8) 私は寡聞にして知りません。……………□ 8
- 「ア かぶん イ かもん ウ しゅうぶん エ しゅうもん」
- (9) 荒廃した故郷に慄然とした。……………□ 9
- 「ア あぜん イ がくぜん ウ りつぜん エ りんぜん」
- (10) 爛熟した江戸の文化。……………□ 10
- 「ア かんじゆく イ りんじゆく ウ せいじゆく エ らんじゆく」

問二 次の傍線部のカタカナにあてはまる漢字として最も適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は 。

- (1) 相手の胸の内を忖し量る。……………
- 「ア 追 イ 推 ウ 押 エ 圧」
- (2) 会社で業セキを上げる。……………
- 「ア 席 イ 積 ウ 績 エ 跡」
- (3) 出発前のテン呼をとる。……………
- 「ア 転 イ 添 ウ 点 エ 展」
- (4) 事件のカク心に迫る。……………
- 「ア 確 イ 拈 ウ 覚 エ 核」
- (5) モ寄りの店に立ち寄る。……………
- 「ア 最 イ 再 ウ 模 エ 母」
- (6) いけすでマグロを養シヨクする。……………
- 「ア 植 イ 食 ウ 蝕 エ 殖」
- (7) 差しサワりのない話題を選ぶ。……………
- 「ア 触 イ 障 ウ 支 エ 樟」
- (8) 油絵に造ケイが深い。……………
- 「ア 詣 イ 形 ウ 型 エ 系」
- (9) 何の変テツもない椅子だ。……………
- 「ア 轍 イ 鉄 ウ 哲 エ 迭」
- (10) 意欲をカン起する。……………
- 「ア 喚 イ 換 ウ 歓 エ 還」

問三 次のような意味を持つ四字熟語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

↘

。

- (1) いかにも自然でしかも完全である様。……………
- (2) することを公然と許されること。……………
- (3) 小さな私にとられず、身を天地自然にゆだねて生きて行くこと。……………
- (4) 普通では思いつかない風変わりなこと。……………
- (5) 疑いが晴れて無罪の身になること。……………

ア	奇想天外	イ	天下御免	ウ	則天去私
エ	不俱戴天	オ	天衣無縫	カ	青天白日

問四 次の四字熟語を完成させるのに、空欄に入れる語として適当なものを選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は ↘ 。

- (1) 異 同音 ……………
- (2) 傍目八 ……………
- (3) 馬 東風 ……………
- (4) 目秀麗 ……………
- (5) 平身低 ……………

ア	耳	イ	頭	ウ	眉
エ	目	オ	額	カ	口

問五 次のような意味を持つ慣用句を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

31

35

。

- (1) 相手を出し抜いて驚かせる。…………… 31
- (2) 相手の慢心をくじく。…………… 32
- (3) 飽きてしまつて不快になる。…………… 33
- (4) 他よりすぐれていることを自慢する。…………… 34
- (5) 嗅覚が敏感である。…………… 35

ア	鼻を折る	イ	鼻につく	ウ	鼻を明かす
エ	鼻が利く	オ	鼻息が荒い	カ	鼻にかける

問六 次の慣用句を完成させるのに、空欄に入れる語として最も適当なものを選択肢から一つ選び、

記号で答えなさい。解答番号は

36

40

。

- (1) 石の上にも () 年…………… 36
「ア一 イ三 ウ五 エ八」
- (2) 濡れ手で () …………… 37
「ア麦 イ米 ウ豆 エ粟」
- (3) () () 百まで踊り忘れず…………… 38
「ア狐 イ狸 ウ鳥 エ雀」
- (4) 覆水 () に返らず…………… 39
「ア盆 イ椀 ウ升 エ天」
- (5) 亀の甲より年の () …………… 40
「ア高 イ効 ウ功 エ講」

問七 次のような意味を持つ語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

41

く

45

。

- (1) 値段が安いこと。…………… **41**
- (2) 全体を大ざっぱに見ること。…………… **42**
- (3) 順を追って進むこと。…………… **43**
- (4) 束縛や制限を受けないこと。…………… **44**
- (5) 物と物とのすきま。…………… **45**

- ア 随意
- イ 概観
- ウ 頒価
- エ 漸進
- オ 外觀
- カ 巷間
- キ 空隙
- ク 廉価
- ケ 邁進
- コ 翻意

問八 次の語と同じ意味を持つ語を選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

46

く

50

。

- (1) 期待…………… **46**
- (2) 屈指…………… **47**
- (3) 割愛…………… **48**
- (4) 普通…………… **49**
- (5) 残念…………… **50**

- ア 省略
- イ 抹殺
- ウ 嘱望
- エ 委託
- オ 一般
- カ 永遠
- キ 限定
- ク 遺憾
- ケ 遮断
- コ 有数

二 次の文章を読み、あとの設問に答えなさい。

解答番号は

51

と

63

。

著作権の関係上、原文は公開していません。

著作権の関係上、原文は公開していません。

(戸谷洋志「未来倫理」)

問一 文章中の二重傍線部(a)～(e)のカタカナを正しい漢字に直しなさい。解答は次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **51** ～ **55**。

- (1) (a) コウ使 …………… **51**
「ア 講 イ 行 ウ 抗 エ 功」
- (2) (b) 形ジヨウ …………… **52**
「ア 情 イ 常 ウ 城 エ 状」
- (3) (c) ハン映 …………… **53**
「ア 反 イ 繁 ウ 判 エ 汎」
- (4) (d) クツガエされて …………… **54**
「ア 還 イ 履 ウ 覆 エ 復」
- (5) (e) 実ソウ …………… **55**
「ア 装 イ 相 ウ 想 エ 走」

問二 波線部⊗・⊙の語句の意味として最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は **56** ・ **57**。

- (1) ⊗ 凌駕する …………… **56**
「ア 抑える。
イ 支配する。
ウ 操る。
エ 上回る。」
- (2) ⊙ 契機 …………… **57**
「ア お知らせ。
イ きっかけ。
ウ 手立て。
エ ものさし。」

問三 空欄

I

Ⅲ

 に入る語の組み合わせとして最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は

58

。

- | | | | |
|---|---------|----------|-----------|
| ア | I 例えは | II したがって | III なぜなら |
| イ | I しかし | II なぜなら | III 例えは |
| ウ | I 例えは | II なぜなら | III したがって |
| エ | I したがって | II しかし | III 例えは |

問四 傍線部①のような技術を支えるために必要なこととして、筆者はどのようなことを挙げているか。それにあてはまらないものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は

59

。

- | | |
|---|--------------------------|
| ア | 自然をしっかりと観察し、その本質を理解すること。 |
| イ | 農作物が自然の中でどのように育つのかを知ること。 |
| ウ | 人間が自然よりも優れているという観念を持つこと。 |
| エ | 人間の発想よりも自然の摂理に従った方がよいこと。 |

問五 傍線部②『「自然ファースト」の発想』とはどのようなものか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は

60

。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ア | 技術を生む人間より、自ら作物を生む自然の方がわずかに優位に立つとするもの。 |
| イ | 技術を生むのに必要な観察を保障するため、自然を大切にすべきだとするもの。 |
| ウ | 技術への応用を必須とした自然観察こそが、技術に優先されるべきと捉えるもの。 |
| エ | 技術への使用を前提とすることなく、自然の観察は技術に優先すると捉えるもの。 |

問六 傍線部③「技術ファースト」とはどのような考えか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。解答番号は

61

。

- | | |
|---|--|
| ア | 自然をありのままに再現した「実験」という技術が確立することによって、初めて自然の本質に迫ることが可能になるという考え方。 |
| イ | 自然を完全に否定する「実験」という技術によって、自然よりも人工物がすぐれているという本質に迫ることができるという考え方。 |
| ウ | 自然を人工的に構築して結果を検証する「実験」という技術の営みによって、初めて自然を理解することが可能になるという考え方。 |
| エ | 自然を人工的に再現する「実験」をもとにした自然を回復する技術によって、人間が破壊した自然の再生が可能になるという考え方。 |

問七 傍線部④「実験は、人間の技術によって行われる」ことによって、人間と自然の関係はどうなる
と筆者は考えているか。その説明として最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えな
さい。解答番号は 62。

- ア 自然は人間に支配される対象となる。
- イ 自然は人間に模倣される対象となる。
- ウ 自然は人間から自立した存在となる。
- エ 自然は人間よりも劣った存在となる。

問八 本文の内容と合致するものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

解答番号は

63。

- ア 古代ギリシヤの哲学者アリストテレスは、人間が自然より優れているという自然観に立っ
て「自然の模倣」による技術観を示した。
- イ 一五世紀の発明家であるレオナルド・ダ・ヴィンチは、自然の観察と模倣という伝統的な
技術を追究して空飛ぶ機械を実現させた。
- ウ 近代初期の哲学者フランシス・ベーコンは、伝統的な「自然の模倣」による技術観を転換
し、新たに自然を創造する技術を考えたとした。
- エ 近代科学の父と言われるガリレオ・ガリレイは、自然の本質に迫るために、自然には存在
しない人工物で実験する技術を考案した。

令和7年度生 県立高等技術専門校 一般選考試験
 国語 解答・配点

大問	中間	小問	解答番号	解答	配点
一	問一	(1)	1	ウ	1
		(2)	2	イ	1
		(3)	3	エ	1
		(4)	4	ア	1
		(5)	5	イ	1
		(6)	6	ウ	1
		(7)	7	エ	1
		(8)	8	ア	1
		(9)	9	ウ	1
		(10)	10	エ	1
	問二	(1)	11	イ	1
		(2)	12	ウ	1
		(3)	13	ウ	1
		(4)	14	エ	1
		(5)	15	ア	1
		(6)	16	エ	1
		(7)	17	イ	1
		(8)	18	ア	1
		(9)	19	ウ	1
		(10)	20	ア	1
	問三	(1)	21	オ	1
		(2)	22	イ	1
		(3)	23	ウ	1
		(4)	24	ア	1
		(5)	25	カ	1
	問四	(1)	26	カ	1
		(2)	27	エ	1
		(3)	28	ア	1
		(4)	29	ウ	1
		(5)	30	イ	1
	問五	(1)	31	ウ	1
		(2)	32	ア	1
		(3)	33	イ	1
		(4)	34	カ	1
		(5)	35	エ	1
	問六	(1)	36	イ	1
		(2)	37	エ	1
		(3)	38	エ	1
		(4)	39	ア	1
		(5)	40	ウ	1

大問	中間	小問	解答番号	解答	配点
一	問七	(1)	41	ク	2
		(2)	42	イ	2
		(3)	43	エ	2
		(4)	44	ア	2
		(5)	45	キ	2
	問八	(1)	46	ウ	2
		(2)	47	コ	2
		(3)	48	ア	2
		(4)	49	オ	2
		(5)	50	ク	2
二	問一	(1)	51	イ	2
		(2)	52	エ	2
		(3)	53	ア	2
		(4)	54	ウ	2
		(5)	55	ア	2
	問二	(1)	56	エ	3
		(2)	57	イ	3
	問三		58	ウ	4
	問四		59	ウ	4
	問五		60	エ	4
	問六		61	ウ	4
	問七		62	ア	4
	問八		63	エ	4